

第69回四国地区大学総合体育大会プログラム

【 硬式庭球 】

期 日 平成30年7月6日(金), 7日(土), 8日(日)
場 所 香川県総合運動公園テニス場・高松市亀水運動センター庭球場
主 催 四国地区大学体育連盟
主 管 香川大学
後 援 香川県教育委員会・高松市・高松市教育委員会・坂出市教育委員会
丸亀市教育委員会・善通寺市教育委員会・さぬき市教育委員会
東かがわ市教育委員会・三豊市教育委員会・宇多津町教育委員会
財団法人 香川県体育協会

◆◆◆◆◆ 財団法人高松観光コンベンション・ビューロー補助事業 ◆◆◆◆◆

1. 日 程

1. 開会式 平成30年7月 5日(木) 主将会議終了後
2. 試 合 平成30年7月 6日(金)
男子: 香川県総合運動公園テニス場
男子・女子: 高松市亀水運動センター庭球場 9:30 ~
7日(土) 準決勝
香川県総合運動公園テニス場 9:35 ~
8日(日) 決勝戦・3位決定戦
香川県総合運動公園テニス場 9:35 ~
3. 閉会式 平成30年7月 8日(日) 決勝戦終了後

2. 役員名簿

役員名	大 学 名	職 名	氏 名
会 長	香 川 大 学	学 長	笥 善 行
副 会 長	四 国 学 院 大 学	〃	末 吉 高 明
〃	高 松 大 学	〃	佃 昌 道
〃	高 松 短 期 大 学	〃	
〃	香 川 短 期 大 学	〃	石 川 浩
運営委員長	香 川 大 学	理事・副学長(教育担当)	山 下 明 昭
運営副委員長	〃	学生支援センター長	山 神 眞 一
〃	〃	教育・学生支援部長	高 橋 神 奈 男
運営委員	体 育 連 盟 当 番 県 理 事		
競技委員長	香 川 大 学	教 育 学 部 教 授	石 川 雄 一
競技副委員長	〃	〃	野 崎 武 司
競技委員	各 競 技 実 施 監 督 者		

3. 主将会議

- 日 時 平成30年7月5日(木) 18:30～
- 場 所 香川大学 幸町北キャンパス3号館 322教室
- 議 題 1. 組み合わせ抽選及び大会運営について
2. 参加選手の変更について(変更がある場合)
- (※ 参加申し込み後の選手の交代は認めるが、追加の申し込みは認めない。なお、選手交代の際には、健康診断書の添付が必要となる。)
- (※ 開会式は、運営上の都合により主将会議終了後に行います。参加者は主将会議に出席される選手で構いません。)

4. 開会式, 閉会式

(1) 開 会 式

- 日 時 平成30年7月5日(木) 主将会議終了後
- 場 所 香川大学 幸町北キャンパス3号館 322教室
- 式 次 第 1. 開式の辞
2. 優勝杯返還
3. 開会宣言
4. 閉会の辞

(2) 閉 会 式

- 日 時 平成30年7月8日(日) 競技終了後
- 場 所 香川県総合運動公園テニス場
- 式 次 第 1. 開式の辞
2. 成績発表
3. 賞状並びに優勝杯授与
4. 競技委員講評
5. 閉会の辞

5. 競技要項

- 責任者会議 時間は8:50とし、場所は各コートの本部前とする。
- 競技形式 トーナメント方式
男子 ダブルス3本、シングルス6本
女子 ダブルス2本、シングルス3本
ベストオブ3タイブレークセットマッチ
(状況によって8ゲームマッチに変更する場合がある。)
ただし、男子の1回戦のみ8ゲームマッチとする。
- 試合球 ダンロップフォート
(2球使用、ファイナルセットチェンジ)(8ゲームマッチはボールチェンジなし)
- ルール 「JTA テニスルールブック」及び「中国四国学生テニス連盟規約」による。
メディカルルール
一部位の症状につき、一回(3分間)のメディカルタイムアウトを認める。
疲労および体力消耗による中断は認めないが、それによる熱中症・筋ケイレンに関しては、一試合に一回(3分間)に限りメディカルタイムアウトを認める。
出場順位については、「全日本大学対抗テニス王座決定試合中国四国地区予選規約」に準拠し、別紙の出場順位表による。
- ウォームアップ 5分以内 (プレーが15分以上中断し、再開するときも5分以内が許される。)
- トイレット・ブレイク 男子 シングルス1回、ダブルスはペアで2回
女子 シングルス2回、ダブルスはペアで2回
トイレット・ブレイクは、男女とも、セットブレイク時とする。
ただし、状況が深刻であると認められるときは例外とする。
時間は原則5分以内とし、アンパイアの付き添いを必要とする。
- 試合開始 初日は、9:20 オーダー交換、9:30 試合開始とし、9:00から9:15の間のプラクティスを認める。
第2日以降は、9:25 オーダー交換、9:35 試合開始とし、9:00から9:20の間のプラクティスを認める。

初日は、2回戦まで実施する。

1回戦は、12:30以降、勝敗が決した時点で試合を打ち切る場合がある。
試合と試合の間の休憩時間は「前に行なった試合のセット数×15分」とする。
コート状況により、プラクティスを認める（2回戦が初戦となる、または、翌日に試合があるチームのみ）
天候により、大会途中であっても、試合形式を変更する場合がある。
審判等はソロチェアとし、原則として当該対戦校以外の者が行う。

その他

大会本部は「トーナメント表」「対戦結果表」「当日のオーダーof プレイ」を掲示する。

試合結果は速やかに公示する。

登録選手は、前日の主将会議において変更を認める。

シード順位は、前年度の1位から4位校を、それぞれ第1シードから第4シードとする。

※大会初日は第2Rから出場する大学については、第1Rの試合が早く終了しても、12時までは試合は開始しません。